

福岡医発第 1416 号 (地)
令和 5 年 9 月 1 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

日本医師会「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」及び
第 1 回シンポジウムについて

今般、標記の件につきまして、別添のとおり日本医師会より周知依頼がありました。

さて、日本医師会では、地域に根ざして診療している医師が、自院での診療以外に様々な活動を行っており、また、これらの活動は、様々な専門性を持つ多くの医師が医師会活動に参加し、分担・連携することで地域を面として支えることができるとの考え方にに基づき、一般の方々等を対象に医師会活動を知ってもらい、理解を深めていただくことを目的として「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」を開始することとされております。

本プロジェクトにおいては、本年度中に 2 回のシンポジウムが行われる予定であり、第 1 回は「有事の医師会活動～地域、住民を守る活動」をテーマに 10 月 11 日 (水) に開催予定とされております。詳細については、今後、改めて連絡されるとのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

小郡三井医師会より

会長 島田昇二郎

日医発第 907 号（地域）

令和 5 年 8 月 10 日

都道府県医師会長 殿

公益社団法人 日本医師会

会長 松 本 吉 郎

（公印省略）

日本医師会「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」及び第 1 回シンポジウムについて

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、本会では、一般の方々等を対象として「地域に根ざした医師会活動プロジェクト」を開始することにいたしました。

別添資料の通り、地域に根ざして診療している医師は、自院での診療以外に、様々な活動を行っておられます。他方、これらの活動は、一人一人の医師では全てに関わることはできません。様々な専門性を持つ、多くの医師が医師会活動に参加し、分担・連携することで、地域を面として支えることができます。

本プロジェクトは、そのような考え方にに基づき、なるべく多くの方々に医師会活動を知ってもらい、理解を深めていただくことを趣旨としております。

今後、本プロジェクトでは本年度中に 2 回のシンポジウムを行う予定であり、第 1 回は、「有事の医師会活動～地域、住民を守る活動」をテーマとしております。

後日、改めて詳細をご案内申し上げますが、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会及び管下の郡市区医師会を通して広く周知していただきますようお願い申し上げます。

地域に根ざした医師会活動プロジェクト

趣旨・目的・内容等：別添の通り

第1回シンポジウム

演題：有事の医師会活動～地域、住民を守る活動

開催日：2023年10月11日（水）14時～16時

開催場所：日本医師会館大講堂・WEB

開催方法：ハイブリッド方式

開催後は速やかに（あるいは同時並行で）プレゼンテーション用資料の作成、動画編集、日医サイトへの掲載その他様々な方法により各方面に周知する。

次第：

日本医師会長挨拶

第1部：大規模災害時の医師会活動

- ・座長によるイントロダクション
- ・「平時からの顔の見える関係づくり」と有事対応
- ・被災した自地域を守り、再建を支える立場より

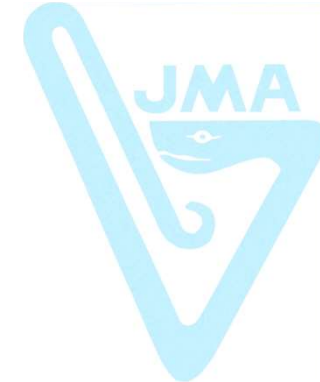
第2部：新型コロナウイルス感染症対応

- ・座長によるイントロダクション
- ・大都市圏における地域医師会と高度専門基幹病院による連携
例）新宿区医師会「COVID-19 医療提供体制 新宿モデル」
- ・若手医師による挑戦

ディスカッション

総括





地域に根ざした**医師会**活動 プロジェクト



日本医師会



地域に根ざした医師会活動

地域に根ざして診療している医師は、自院での診療以外に、以下のような活動を連携して行い、地域住民の健康を守るため、それぞれの地域を面として支えています。

そうした活動はかかりつけ医が中心となって担っており、地域医師会はそれに深く関与して運営しています。

日本医師会は、「地域にどっぷりつかり」、日々地域医療を支えている医師に深く感謝するとともに、こうした活動を国民の皆さんに広く知っていただきたいと思います。

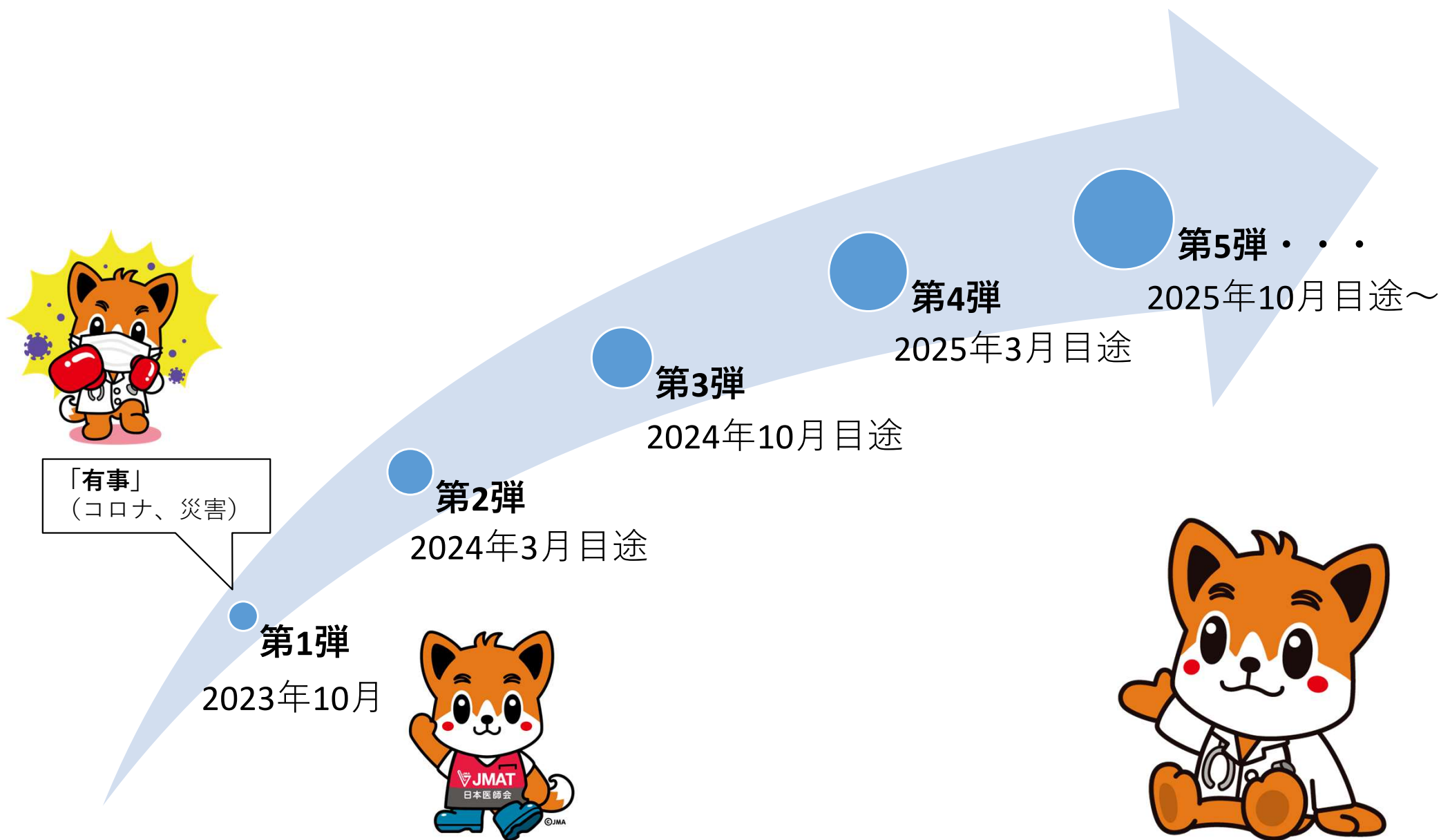
1. 地域の時間外・救急対応	平日夜間・休日輪番業務、地域行事の救護班、在宅当番医、休日夜間急患センター、電話相談業務など（災害時には救護所・避難所への巡回診療、感染症拡大時には検査センターへの出務など自らの地域を守る活動）
2. 行政・医師会等の公益活動	医師会・専門医会・自治会・保健所関連の委員、警察業務への協力、防災会議、地域医療に関する会議、レセプトの審査委員会、地域ケア会議の出席、障害者認定審査会、介護保険認定審査会など
3. 地域保健・公衆衛生活動	母子保健、乳幼児保健（1歳6か月児健診・3歳児健診）、学校保健（学校健診、学校医活動）、学校健康教育（性教育、がん教育、禁煙・薬物教育等）、産業保健（地域産業保健センター活動、職場の健康相談、産業医活動）、事業主健診（特定健診・特定保健指導）、高齢者保健（高齢者健診・認知症検診）、予防接種（定期・その他）、がん・成人病検診、市民公開講座（健康講座・介護教室）、精神保健、健康スポーツ医活動など
4. 多職種連携	訪問診療等の在宅医療ネットワークへの参画、介護保険関連文書の作成（主治医意見書等）、多職種との会合（ケアカンファレンス等）、ACPなど
5. その他	看護師・准看護師養成所、医師会共同利用施設への参画、高齢者の運転免許に関する診断書の作成、成年後見人制度における診断書の作成、死体検案、医療DX、医療GX、学術活動、高齢者・障害者施設への対応など



ひとりひとりの医師の活動では限界がある。すべてに関わることはできない。
さまざまな専門性をもつ多くの医師が医師会活動に参加し、分担・連携することで、地域を面として支えることができる。そうした活動を、一般国民の方々等に知っていただく。

地域に根ざした医師会活動プロジェクト

スケジュール



新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 医療提供新宿モデル

- 新宿区からNCGM(国立国際医療研究センター病院)への委託事業による 検査スポット設置
- 新宿区医師会等の各診療所からの紹介状により実施
- 区内各病院が病床確保に向けて協力
- 自宅療養患者のケアについて区医師会等が連携

従来の帰国者・接触者外来の体制に加え
迅速な検査体制・病状に応じた医療体制を構築

<医療提供新宿モデルのフロー>

